



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2005.10.1
NO.4

1. ガバナーメッセージ	1
2. 職業奉仕月間によせて	2～3
3. 米山月間によせて	3～4
4. 米山奨学とは	5～6
5. 地区大会へのお誘い	6
6. 新入会員紹介	7
7. 訃報	8
8. 出席報告（8月分）	9
9. 10月行事予定表	10



〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所
TEL (073) 428-2640
FAX (073) 428-2643

ガバナーメッセージ

ガバナー 平尾 寧章

10月は職業奉仕月間です。

各クラブでは、職業奉仕に関するフォーラムや、職場見学、その他等のプログラムを計画されていることであらう。

ロータリーの金看板とも言われる職業奉仕についての卓話・フォーラムは新しい会員に対するロータリーの原点の情報を伝える絶好の機会です。

今日、社会情勢は厳しい状態が続いています。職業倫理は地に落ち詐欺商法や企業の粉飾等が毎日のニュースになっています。今こそ四つのテストを基本として、みんなで考え個人として、自分の生き方を見つめ直す意識が必要だと思います。ロータリーは101年を向かえ、会員減少傾向にあります、長い目でみれば発展してきたのは事実であります。他の団体にないもの。それは、職業分類の原則でありました。一業種1会員制が現在一業種5人まで50人以上は1割となっています。

しかし、ロータリーの綱領にあるとおり事業および専門職務の道徳的水準を高めること、あるいは有用な業務は尊重されるべきであり、ロータリアン各自が業務を通じて、社会のためにその業務を品位あらしめること。この職業奉仕の基本は、つい当然のこととして忘れがちになってしまいますが、時々、いや、いつも心にとめておきたいものです。市民として人間として、この職業倫理をわきまえていけば自然と社会奉仕に通じるものと考えます。

昨年、ビチャイラタクルさんは

職業奉仕は誠意と信頼です。職業奉仕は一般社会の人々の間だけでなく、さらに重要なことはロータリアン同士の間で事業や専門職における水準の向上を目指します。残念ながら私たちの多くはロータリー哲学の、この最も大切な真髄を忘れてしまっています。この倫理の誠意をわざと無視してきたとは何と恥じるべきことでしょうか。

職業奉仕は私たちの試験場です。

これは個人的であり、私的です。ロータリーとロータリアンの良心ですと国際協議会で演説されました。

そして、10月は米山月間でもあります。

ロータリー米山記念奨学会は勉学・研究を志して日本に在留している外国人学生に対し、国際理解と親善を深めるために日本のロータリアンに寄付を財源として民間最大の奨学団体です。

出来るだけ多くの国の学生を対象とするよう、本部でも努力されています。

世話クラブカウンセラーの役割も重要です。制度の改革も検討されています。2640地区のロータリアンの皆様に、この米山奨学会を理解して頂いて、今年度も今まで同様、よろしく願い申し上げます。

職業奉仕月間によせて

パストガバナー 水田 博史



ロータリーが創立された 1905 年頃、特に米国・シカゴでは「商売には情けは無用だ」「やられる前にやれ」「同業者は敵だ」そんな企業の発展競争が闘われていた時代で、自分がよければいいような悪意に満ちた社会でした。そんな時、ポール・ハリスは、友を作りたい、そしてその友情の中にそれぞれの商売・事業を繁栄させたい、そんな発想をもってロータリーを創立しました。従って親睦は勿論のこと中心は職業倫理への提唱でありました。このように今でいう職業奉仕を中心として創立し、活動が進められてきました。正に職業奉仕はロータリーの原点であります。

その職業奉仕について、分かりにくいとよく云われますがロータリーの生命でもあるわけがあります。又、ロータリーがほかの奉仕団体と一線を画する根拠は職業奉仕にあると思います。最近では職業奉仕についてあまり語られなくなっているのではないのでしょうか。近時各地域で発生している不祥事を知る度にロータリーの職業奉仕の必要性を痛感するところでもあります。この不祥事は自分個人の利益を優先しているところに発生しているものと思われまます。人は自分のためだけでなく、他人のためになるよう誠実に他人に尽くすようになってはじめて自分の幸せを手に入れることになるのではないのでしょうか。ロータリアンは、職業奉仕を今一度再認識し、倫理の向上を図り、職業を正しく遂行することに努め職業倫理の向上を地域社会に広めて

いくことが必要ではないでしょうか。

職業奉仕は、ロータリアン個々の職業を通じて日々それぞれ職業奉仕をされ社会に貢献されているのであります。職業奉仕は、職業倫理を向上し、職業を正しく遂行すること自体が、他者のニーズを充足し、他人に奉仕すること、即ち社会に奉仕することを意味するということがあります。職業奉仕をはぐくむためにロータリークラブにおいては数々のクラブ活動をされています。「四つのテスト」をはじめ「ロータリーの綱領」「ロータリアンの職業宣言」「職業奉仕に関する声明」などを活用し意識の高揚を図ったり、公式標語を使って意識の喚起を図っておられます。

一方、ロータリーにおいては最近会員減少が大きな課題となっております。会員減少の大きな原因は経済の状況にあるとも思われますが、最近のロータリーに魅力が欠けているのではないかというのも一因ではないのでしょうか。四大奉仕部門のうち職業奉仕部門以外の奉仕が進む中、職業奉仕の語りが少なくなり、テリトリーの厳格さ、一業種一人の職業分類、例会出席の義務等々が緩く改正されてきたことは、職業奉仕こそロータリーという原点が希薄となってきていることに起因するものではないのでしょうか。職業奉仕は、ロータリーの特色であります。

一般に職業とは、生計を得るため、或いは財産をつくり、社会的な地位の保全や向上を図る

ための手段と考えられますが、これは自分だけの職業であって、ロータリーの職業は他者のための職業活動です。自分のための職業から他人のためへの職業への転換、これこそが職業倫理の基本であります。

職業奉仕こそロータリーの原点であることを忘れず奉仕活動をしなければロータリーの存在価値がなくなることを更によく認識し活動していただきたく期待いたします。

米山月間によせて

カウンセラー・パストガバナー 大丸 昌讓



平素より第2640地区会員の皆様には、ロータリー米山記念奨学会に対し温かいご理解とご協力を頂いて居りますことに心より御礼申し上げます。米山記念奨学会は1967年に財団法人として認可されて以来、これまでに104カ国、12,706人の奨学生を支援して参りました。

2004年度の寄付総額は14億4,357万円で前年に比べ約3.9%減となりました。その主たる原因は経済不況によるロータリアンの減少であります。当地区も厳しい環境の中にもかかわらず、会員一人当たり19,291円のご協力を賜りました。心より感謝、御礼を申し上げます。只残念なことは初めて全国34地区の中でNo.4となりました。昨年まではNo.3で20,633円ございました。

当地区の2005年度奨学生は新規21名、継続5名の計26名です。

米山学友会は現在、日本23団体、海外韓国と台湾2団体、計25団体が組織され、それぞれ活動されて居られます。

6月30日、8月30日の理事・評議員会で2006年、制度改編について新しい制度が認められました。その主たるものは

①現地採用ロータリー米山奨学生制度

経済的な理由等で来日することさえできない優秀な学生の日本留学を支援、現在候補国としてベトナムがあがって居ります。

②地区奨励ロータリー米山奨学金制度

地区裁量枠を設けて欲しいという要望がかなりございました。短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程に在籍する留学生を地区割当数の20%まで認められることになりました。地区割当数1名に対し2名、奨学金は1人7万円とする。又従来のクラブ米山奨学生はこの20%の中に含まれることになりました。

10月は米山月間であります。

クラブ米山委員会におかれましては会員の皆様に米山奨学事業の目的、使命、意義、歴史、最新の情報等をお伝え頂くと共に米山奨学生、学友を招いての卓話、ビデオ上映など企画され奨学会の現状など周知させて頂きたいと存じます。

又、米山月間は米山奨学事業推進月間でもありません。未だ厳しい環境ではございますが、各クラブにおかれましては特別寄付のお願いや、米山功労クラブ達成のためのご協力をお願いして頂きたいと存じます。

9月中旬には2004年度の米山記念奨学会の事業報告、決算報告が各クラブ宛5部送られてまいります。関係者の皆様は必ずお目通しを下さいますようお願い致します。本年は制度改編の年に当ります。各クラブ会員の皆様に新しく生まれ変わった“よねやま”米山奨学事業豆辞典2005～06年版が全員に配布されます。是非ご覧下さいようお願い申し上げます。

地区神谷委員長様はじめ委員の皆様ご立派に、ご活動して頂いて居ります。何かございましたらご遠慮なくご相談下さい。今後のご協力、ご支援を平尾ガバナー共々、心よりお願い申し上げます。



◎奨学金プログラム一覧

奨学金プログラム	月額	期間	募集	人数
学部課程ロータリー米山奨学生 (YU)	10万円	最長2年	指定校・学校 推薦制度	798名
修士課程 " (YM)	14万円			
博士課程 " (YD)	14万円			
地区奨励ロータリー米山奨学金 NEW	7万円	1年		
クラブ支援ロータリー米山奨学金 (旧CY)	14万円	6ヶ月か1年	世話クラブ推薦	
海外学友会推薦ロータリー米山奨学金 (旧SY-A)	14万円	1年	海外学友会推薦	2名
現地採用ロータリー米山奨学金 NEW	7万円	博士課程3年	指定校大学推薦制度	来期2名

米山奨学とは

2640 地区米山奨学事業委員長 神谷 尚孝



ガバナー月信原稿依頼のテーマを「米山奨学とは」でいただきました。ロータリークラブには、活動事業について精通されている方々や、フレッシュ会員の方々が居られますので、何処に焦点を合わせて書くべきかを迷いましたが、基本的な説明をさせていただきます。

米山奨学事業は、日本全国34地区、約10万人のロータリアンの寄付金で、日本国内の大学や大学院など高等教育機関で学ぶ留学生に対して奨学金を支給し、今までに101カ国、1万2千名を越える留学生の支援を行なっている、多地区共同の世界に誇れる事業です。

この事業の起こりは、1952年に東京ロータリークラブが‘平和日本’を世界に伝える願いを込めて留学生の支援を始め、その基金に日本のロータリーを築いた米山梅吉氏の名前を冠した「米山基金」がスタートしました。これが全国のロータリークラブの共同事業に発展し、1967年に財団法人「ロータリー米山記念奨学会」が設立されました。

目的と使命は、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献すること、としています。

米山奨学事業は、日本の民間奨学事業の中で最大規模です。特徴として、その資金は個人（会員）の浄財の寄付によって賄われます。（企業収益ではない）また、奨学金による経済支援だけでなく、世話クラブとカウンセラー制度による、心の通った支援を行っています。世話クラブやカウンセラーを引き受けることによって、クラブが明るく活性化し、国際奉仕を実感し、ロータリアンとしての誇りが高まったなど、私たちにも恩恵が大です。

近年の、会員と平均個人寄付額の減少で、今年度より年間支援奨学生数1千名から8百名に、かつ支給額も減額せねばならなくなりました。今年度も2640地区の一人平均**目標額は、普通寄付金6千円と特別寄付金を合わせて2万円です**。この2万円の目標額は長年達成されて来ましたが、昨年始めて19,291円と割り込みました。

今回の改編により、当地区では国立「和歌山高等専門学校」を指定校として加えることが出来ました。お世話できる奨学生も今年の26名から来年は32名となります。

今年度は目標寄付額を是非達成できますように御願ひ致します。達成の手がかりは、①フレッシュ会員へ具体的に説明とお願いをする。②クラブ創立周年事業に、米山奨学会へのご寄付を加えてください。10万円以上の寄付に対して、特別な感謝状が贈られます。③会員の寄付金累計が10万円に達しますと『**米山功労者**』として表彰されます。これを繰り返し、あなたのロータリアンの足跡としてください。

米山奨学事業を詳しく知るために、『米山奨学事業豆辞典』、「ロータリーの友」毎号の『よねやまだより』、毎月クラブ事務局へ送られる『ハイライトよねやま』、インターネットのRJW【米山記念奨学会】をご覧ください。

地区大会へのお誘い

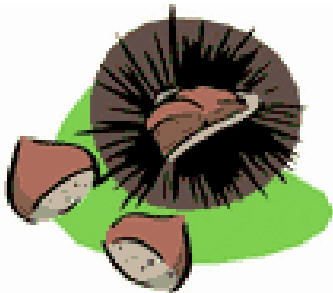
2640 地区大会実行委員長 岡田 雅晶



ロータリーも100周年を祝い、今新しい世紀に「超我の奉仕」をモットーに歩み始めました。この時に2640地区の皆様を海南市にお迎えして地区大会を開催する運びとなりました。平尾ガバナー指導のもと【シンプルで楽しい大会】となるようメンバー一同こぞって準備を進めています。

海南市は万葉の昔から都人に和歌に詠まれ、多くの万葉歌碑が立つ名勝の地であり、又全国的に有名な漆器、和雑貨、果物の生産地でもあります。

会員、ご家族皆様方の多勢のご来会をお待ちしております。



新入会員紹介

8 月

 <p>しおじ ゆきお 塩路 幸男 所属クラブ：御坊南RC 職業分類：白蟻防除 生年月日：1957年11月6日</p>	 <p>きた おさむ 喜多 治 所属クラブ：河内長野RC 職業分類：地方銀行 生年月日：1955年8月13日</p>
 <p>みうら ゆういち 三浦 雄一 所属クラブ：岸和田東RC 職業分類：証券業 生年月日：1968年1月17日</p>	 <p>おや よしあき 尾屋 好昭 所属クラブ：那智勝浦RC 職業分類：石材業 生年月日：1955年1月16日</p>
 <p>いけお ひろひさ 池尾 弘久 所属クラブ：堺泉ヶ丘RC 職業分類：保育園 生年月日：1952年9月25日</p>	 <p>いずたに いちろう 泉谷 一郎 所属クラブ：堺北RC 職業分類：一般貨物自動車運送業 生年月日：1960年12月4日</p>
 <p>いわた ゆきお 岩田 宣夫 所属クラブ：高石RC 職業分類：ガス供給 生年月日：1951年6月25日</p>	 <p>なるたき のぶお 鳴瀧 宣夫 所属クラブ：高石RC 職業分類：石油精製 生年月日：1952年11月26日</p>
 <p>ごうだ ふさお 合田 房雄 所属クラブ：高師浜RC 職業分類：工業用ゴム製品製造 生年月日：1939年9月2日</p>	 <p>おざき きよし 尾崎 喜代志 所属クラブ：和歌山RC 職業分類：通話 生年月日：1952年4月18日</p>
 <p>せがわ よしひろ 瀬川 良浩 所属クラブ：和歌山RC 職業分類：泌尿器科医 生年月日：1961年9月10日</p>	 <p>どい よしひろ 土井 義宏 所属クラブ：和歌山RC 職業分類：電力供給 生年月日：1954年10月25日</p>
 <p>まつなが やすなお 松永 恭直 所属クラブ：和歌山RC 職業分類：損害保険 生年月日：1963年10月4日</p>	 <p>いしうら ようじ 石浦 陽二 所属クラブ：和歌山北RC 職業分類：建設業 生年月日：1948年7月10日</p>

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



にしもと かんいち
西本 貫一様 (和歌山東RC)

2005年8月27日死去
在籍期間：40年
職業分類：精密機械製造
ポールハリスフェロー マルチプル・ポールハリスフェロー②
米山功労者 米山功労者
生年月日：1915年6月29日



どい きよし
土井 潔様 (和歌山東南RC)

2005年8月13日死去
在籍期間：13年9ヶ月
職業分類：電気工事業
ポールハリスフェロー ベネファクター
マルチプル・ポールハリスフェロー①
米山功労者 米山功労者 (マルチプル) ③
生年月日：1932年5月14日

PHF・ベネファクター (8月分)

お名前	クラブ名	お名前	クラブ名
該当者ナシ			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米山功労者 (8月分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
山口 耕栄	5	高野山	瀧本 スミ代	2	和歌山アゼリア

第2640地区 出席報告 (2005年8月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	8月 出 席 率	平 均 出 席 率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	8月 出 席 率	平 均 出 席 率
	05.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計					05.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計			
有 田	41	41	0	0	0	0	4	91.13	92.05	大 阪 狭 山	6	6	0	0	0	0	3	86.67	91.00
有 田 南	43	43	0	0	0	0	4	92.77	93.10	りんくう泉佐野	31	31	0	0	0	0	4	77.17	78.64
有田2000	22	22	0	0	0	0	4	79.55	82.96	堺	78	78	0	0	0	0	3	94.23	94.01
藤 井 寺	12	12	0	0	0	0	4	77.03	77.02	堺 東	32	32	0	0	0	0	4	94.23	96.17
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	3	85.50	89.30	堺 北 西	19	21	0	2	0	0	4	83.75	82.50
御 坊	60	60	0	0	0	0	3	91.19	90.69	堺 泉ヶ丘	26	27	1	1	0	0	4	88.89	90.09
御 坊 東	21	21	0	0	0	0	4	90.48	88.70	堺 北	42	44	1	2	0	0	3	92.70	90.50
御 坊 南	33	36	1	3	0	0	3	89.33	88.73	堺 南	44	44	0	0	0	0	4	78.47	85.53
羽 曳 野	31	32	0	1	0	0	4	91.60	94.88	堺 中	34	35	0	1	0	0	4	64.29	67.99
羽 衣	25	28	0	3	0	0	4	87.96	88.42	堺 南 西	5	5	0	0	0	0	3	90.00	92.50
阪 南	22	23	0	1	0	0	4	79.35	76.63	堺 西	25	25	0	0	0	0	3	98.15	99.08
橋 本	48	48	0	0	0	0	3	87.88	89.61	堺おおいずみ	36	36	0	0	0	0	4	96.75	96.03
橋本紀ノ川	22	23	0	1	0	0	4	95.23	97.02	堺フェニクス	27	27	0	0	0	0	3	81.66	83.33
岩 出	31	31	0	0	0	0	3	90.96	92.47	堺 清 陵	24	24	0	0	0	0	3	94.20	97.10
和 泉	37	37	0	0	0	0	4	87.50	89.07	堺 泉 北	24	26	0	2	0	0	3	75.77	79.07
和 泉 南	40	40	0	0	0	0	4	70.51	71.50	堺 東 南	15	15	0	0	0	0	3	100	97.73
泉 大 津	51	51	0	0	0	0	3	78.28	83.16	泉 南	23	23	0	0	0	0	3	76.19	76.66
泉 佐 野	37	38	0	1	0	0	3	83.91	83.71	新 宮	62	62	0	0	0	0	4	85.08	85.69
海 南	51	51	0	0	0	0	4	90.20	89.63	白 浜	16	17	0	1	0	0	2	100	93.86
海 南 東	68	69	0	1	0	0	4	85.45	85.76	忠 岡	16	16	0	0	0	0	3	71.79	72.44
海 南 西	25	25	0	0	0	0	3	81.33	83.16	太 子	7	7	0	0	0	0	3	52.38	51.00
貝 塚	23	23	0	0	0	0	4	98.91	98.37	高 石	34	36	2	2	0	0	4	76.89	77.95
貝塚コスモス	22	22	0	0	0	0	4	100	96.71	高 師 浜	21	23	1	2	0	0	3	90.48	91.49
関西国際空港	41	42	0	1	0	0	4	69.87	70.51	田 辺	79	79	0	0	0	0	3	91.18	89.53
河 内 長 野	33	33	1	1	0	1	3	84.40	81.40	田 辺 は ま ゆ う	33	34	0	1	0	0	4	90.15	84.78
河 内 長 野 東	26	26	0	0	0	0	4	94.15	95.83	田 辺 東	49	49	0	0	0	0	4	95.91	94.89
岸 和 田	60	60	0	0	0	0	4	84.76	85.13	富 田 林	37	37	0	0	0	0	3	81.48	76.75
岸 和 田 東	70	71	1	1	0	0	3	90.55	91.61	富 田 林 南	23	23	0	0	0	0	3	86.67	89.59
岸 和 田 北	35	35	0	0	0	0	4	93.70	94.93	打 田	12	12	0	0	0	0	3	97.22	98.81
岸 和 田 南	25	25	0	0	0	0	3	87.50	86.25	和 歌 山	67	74	4	8	1	1	4	92.79	91.51
粉 河	38	38	0	0	0	0	4	86.40	89.41	和歌山アゼリア	44	44	0	0	0	0	4	86.92	89.29
高 野 山	26	26	0	0	0	0	3	90.67	90.64	和 歌 山 東	62	64	0	3	1	1	4	92.00	93.10
串 本	10	10	0	0	0	0	4	65.00	67.50	和 歌 山 城 南	44	43	0	0	0	1	3	84.17	88.03
松 原	49	49	0	0	0	0	4	89.42	90.08	和 歌 山 北	55	56	1	1	0	0	4	67.33	75.97
松 原 中	28	28	0	0	0	0	4	89.43	87.73	和 歌 山 南	93	94	0	1	0	0	3	82.25	79.15
美 原	27	28	0	1	0	0	3	89.90	91.70	和 歌 山 中	36	37	0	1	0	0	3	92.22	93.09
那 智 勝 浦	19	22	1	3	0	0	2	75.73	73.18	和 歌 山 西	29	30	0	1	0	0	4	92.15	92.23
大 阪 金 剛	38	38	0	0	0	0	3	79.40	80.10	和 歌 山 東 南	38	37	0	0	1	1	4	88.79	88.52

クラブ	7月1日クラブ会員数				8月末クラブ会員数				8月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2520	女性	135	男性	2565	女性	132		8月	累計	8月	累計
76	2655				2697				87.31	14	47	3	5

10月 職業奉仕月間・米山月間

1日	(土)	水問題会議	大阪ロイヤルホテル
2日	(日)	堺北RC創立25周年記念式典・例会	スイスホテル南海大阪
3日	(月)		
4日	(火)		
5日	(水)		
6日	(木)	堺フェニックス・堺北西・堺清陵RC公式訪問	
7日	(金)		
8日	(土)	クラブロータリー情報・規定委員長会議	和歌山 YMCA 会館
9日	(日)	IM8組	堺勤労総合福祉センター
10日	(月)		
11日	(火)	堺泉ヶ丘・堺泉北RC公式訪問	
12日	(水)	堺東・堺おおいずみRC公式訪問	
13日	(木)	地区大会ゴルフ大会	大阪ゴルフクラブ
14日	(金)	和歌山南RC・和歌山城南RC公式訪問	ウェルサンピア
15日	(土)	2005～2006年度長期受入学生への第2回オリエンテーション・1泊研修(15-16日) 2006～2007年度長期派遣学生への第1回オリエンテーション・1泊研修(15-16日) 2006～2007年度長期派遣学生への申請書記入指導(15-16日)	
16日	(日)	ローターアクト2660地区との交流会	
17日	(月)		
18日	(火)		
19日	(水)	堺南・堺南西RC公式訪問	
20日	(木)	貝塚・貝塚コスモス・岸和田・岸和田東・岸和田北・岸和田南RC会長・幹事懇談会	グラウンドホール
21日	(金)		
22日	(土)	地区大会	ロイヤルパインズ他
23日	(日)	↓	海南市民総合体育館
24日	(月)		
25日	(火)		
26日	(水)		
27日	(木)	堺中・堺東南RC公式訪問	
28日	(金)		
29日	(土)	IM7組 ローターアクト4地区情報交換交流会(10/29～30)	ポートサービスセンタービル
30日	(日)	インターアクト海外研修反省会(ホストIAC:初芝富田林、初芝堺中)	
31日	(月)		



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内



〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

勤務時間 9:00～17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 楠部 賢計

事務職員 山本千恵子 平田有紀子 清原美和